

「第7回 お取引先セミナー」を開催

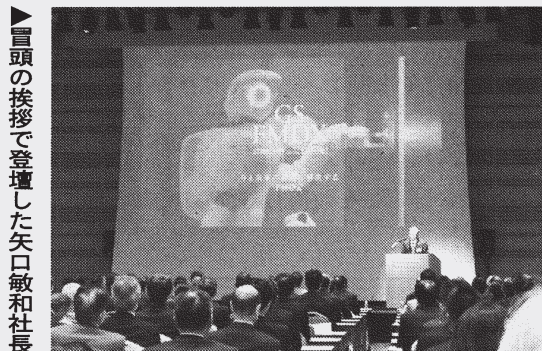
清掃サービスエコマーク・外国人人材について紹介

グローバルシップ

総合的なビル管理・マネジメントサービスを提供するグローバルシップ(東京都港区)は、今月21日、千代田区大手町の「大手町サンケイプラザ」ホールにて「第7回 お取引先セミナー」を開催した。これは、同社が取引先企業向けに開催しているもので、今回の全体テーマは「SDGsの取組みと経営活用」。

第1部では「SDGsの取組みを通じたこれからのサステナビリティ」の幅が広がります。また、SDGsの取り組みをきっかけに地域との連携や新しい取引の連携や新しい取引の獲得、新たな事業の創出など、今までになかったイノベーションやパートナーシップを生むことにもつながるであろう」と述べた。

その後、グローバルシップのSDGsの取組みが紹介され、同社安産業界の大手企業で展開されている先進的なSDGsの取組事例が紹介された後に、中小・中堅企業がSDGsに貢献する製品に対して認定されるエコマークであるが、「N.O.510 清掃サービスエコマーク」の認定取得について紹介した。環境保全に貢献する製品に対して認定されるエコマークであるが、「N.O.510 清掃サービスエコマーク」は、清掃サービス提供業務に特化した認定である。2021年3月に1社目の認定を目指すと



▶冒頭の挨拶で登壇した矢口敏和社長

10月時点ではグループシッ

このほか、人材活用がいを感ずる点などを語った。現在、同社ではミャンマーやフィリピンなど外国籍の人材182名が在籍しており、技能実習生として活躍している。母国を離れて仕事することによって外国人材の高度化を図っている。